OTRS。 お客様事例

同社は、量産垂直立上げ実現の手段としてOTRSを導入。製造、生産準備、開発の 各セクション間にて改善共通ツールとして各種ITツールと合わせ活用しています。

> 同社は、多岐にわたる顧客の要求に応え、Q(品質) C(コスト) D(納期)を提供するために開発・製造・製造技術の各セクショ ンが連携して"量産垂直立上げ"する事を目指し、IE、トヨタ生産

> 方式(TPS)などの改善手法とOTRSを含むITツールを活用しセ

クションを横断した改善活動を実施されています。

Interview



製造技術部 部長 木暮 和久 様



製造技術部 鳩山 育男 様

OTRS活用Point

量産垂直立上げの 取組み

改善情報 (ナレッジ)

User Profile



オプティカルコンポーネンツ 株式会社

FUJITSU OPTICAL COMPONENTS LIMITED (FOC)

設 立 : 2009 (平成21) 年

本社住所:神奈川県川崎市

拠点住所:栃木県小山市

(小山事業所)

(写真は小山事業所)

OTRS導入のきっかけ

富士通オプティカルコンポーネンツ(FOC) 様では富士通グループで導入しているトヨタ 生産方式に取り組んでいる事業所であり、現 場での改善に継続して取り組んでおりました。 2010年に現場で行っていた改善活動をより全 社的に推進し、"量産垂直立上げ"を実現する ためにOTRSを導入し、現場動画を活用した IEに取り組み始めました。導入当初より現場 の動画を使う事による簡単さと分かりやすさ を感じ、複数のラインにて動作分析を行いま した。その後、生産準備の改善を目的にバー チャル生産準備システム(VPS/GP4)も導入 し、開発・製造技術・製造の各セクションを 連結した改善の仕組み構築※図1を行いました。

牛産 開発 製造 VPS GP4 OTRS

図1…改善の仕組み構築イメージ図

従来、各セクションで個別に行っていた、試 作検討時の標準動作と製造開始時の標準動作 の策定が、試作時をベースとしたものとなる 事で、量産開始時の標準策定の労力、工数が

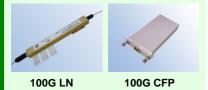
削減できると共に、工程計画をサポートする GP4(裏面参照)で作成したバーチャル標準 時間と実作業時間との差異を分析する事で量 産開始時の標準作業時間の確度が向上し、垂 直立ち上げに貢献しています。

OTRSのメリット

従来から改善活動を行っていたFOCでOTRS 導入によって一番変わったのは作業指導であ ると話すのは、製造技術部鳩山様。「従来は 設計図面を見ながら口頭で伝えていましたが、 人の動きを言葉で伝える事は非常に難しいで す。OTRSは伝えたい動きを見せるだけでな く、比較する事で説明しやすく、理解しやす いです。」との事。現場の理解が効率よく進 むことで、新しい動作の習得に必要な時間を 短縮でき、量産垂直立上げに効果的であると 言えます。ライン立上げ後の改善活動におい てもOTRSを使います。改善前・後の比較を 継続する事ができるので改善効果の見える化 と現場のモチベーション向上にもつながって います。製造技術部部長木暮様は別の観点か らもメリットを感じていらっしゃいます。

「OTRSはネットワークでのデータ共有に対 応しているので、ラインや部門を超えて情報 の共有ができます。当工場ではデータ共有を 活用して、改善に関する情報と併せ、言葉も 標準化しています。従来は人や部門ごとに表 現が違う事もありましたが、OTRSを共通 ツールとする事でミスコミュニケーションの 防止に活用しています。」との事。

Product(一部)



ブロードバンドやユビキタスネットワー クなど情報化社会を支える先進の各種光 モジュールおよび光デバイスを開発・製 造されております。

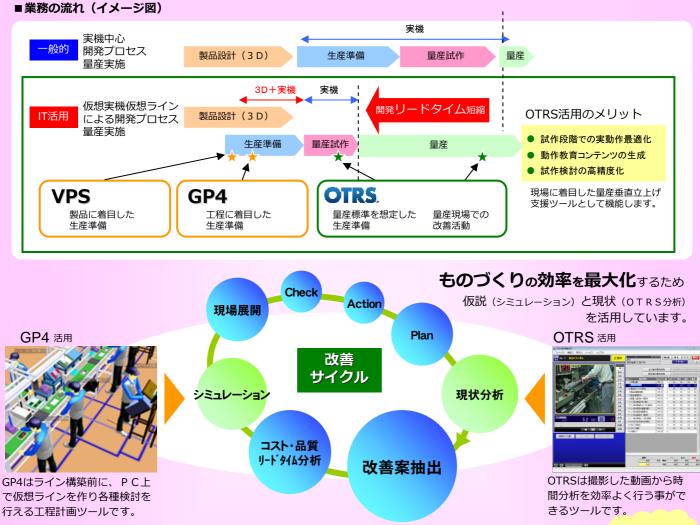


OTRS。お客様事例

富士通オプティカルコンポーネンツ株式会社 様

生産準備-試作-量産をITで効率化。QCD向上でお客様のニーズに対応しています。

富士通オプティカルコンポーネンツ(FOC)様のユニークな取り組みとして、量産前でのOTRS活用が挙げられます。 量産前段階で、3Dデータやバーチャル生産準備システムで、バーチャル標準時間を作成する際にそのバーチャル工程 の現場適用前にOTRS分析を行いその精度を高めて量産垂直立ち上げに取り組まれています。



■ソリューションのご紹介(VPS, GP4, OTRS)

分析の手軽さ が好評です。



VPSは、実機の代わりに3次元デジタルデータを活用し、組立生産準備における製品レビューから製造指示に至る業務プロセスを一貫支援し、モノづくりのQCD向上に貢献するパッケージソフト。(富士通株式会社)



GP4(Global Protocol for Manufacturing)は3D データを活用した工程計画ツール。 製品3Dデータ、2D工場レイアウト、組立順序等を入力情報 とし、作業者動作やモノの流れを半自動で生成し バーチャルデータでのライン評価可能です。 (富士通株式会社)



OTRS

Operation Time Research Software

OTRSは、映像による動作分析、時間分析などの機能により、生産・製造現場の作業時間短縮・省力化・コスト削減ができるソフトウェアです。

(株式会社ブロードリーフ)

ムダ取り 標準化 技術伝承

教育

動画 マニュアル作成 計測

効果測定

帳票類作成

ナレッジ共有

・本文中に掲載の関係者の役職名や名称、法人名等は取材時のものです。・記載の各製品名、ロゴは各社の登録商標または商標です。・記載の内容は2015年2月現在のものです。